

KSN 通信 VOL.6

こんにちは。いつもご利用ありがとうございます。ここ最近、めっきり朝晩が寒くなっています。11 月といえば、紅葉の季節。今年は台風の本土上陸が一度もなく、例年以上に鮮やかと予測される近畿地方の紅葉。近畿地方の見ごろは、11 月中旬ごろからだそうです。

さて、今月は、当社からのお客様へのお知らせやお願いを掲載しています。今後とも KSN をよろしく願います。

KSN からのお知らせ

処理に制約のあった食品廃棄物が処理可能になりました！

今年 4～8 月までご迷惑をおかけしていました受入増強工事によりホッパーが増設され、これまで制約のあった食品廃棄物が処理可能になりました。8 月完成後、試運転や手直しを行い、安定的に処理が可能になりました。既存設備とあわせて、増強工事による設備とそれぞれの特徴をご紹介します。

No1 受入ホッパー(新設)

【特徴】破砕機により**形の大 きいもの**を細かく碎けるようになっており、形状の大きい食品廃棄物も処理可能になりました。



No.1 受入ホッパー

No2 受入ホッパー(既存)

【特徴】直接炭化キルンにつながっていることから、水分の少ない食品を投入し、効率のよい処理ができます。

No3 受入ホッパー(既存)

【特徴】メインホッパー。袋入りの食品廃棄物を食品と包装資材など食品以外のものに分けることができる破袋機が備わっています。

No4 受入ホッパー(新設)

【特徴】**粉体のもの**専用ホッパー。粉体専用のホッパーを設置することで、より効率よく粉体や粒状のものを処理することができますようになりました。



No.4 受入ホッパー

KSN からのお願い

安心・安全なリサイクルを目指して

搬入される食品廃棄物の大半は、分別され異物混入のないものですが、最近、異物が混入しているものが見受けられます。異物が混入されていますと、処理設備を破損したり、最終製品の品質に大きく関わってきます。

安全・安心なリサイクルを推進するためには、排出事業者の皆様のご理解とご協力不可欠です。当社への搬入の際には、お手数ですが、できるだけ異物の混入がないようご協力のほどお願いいたします。



- ◆実際に混入していた異物 →
- ◆これまでに実際に混入していた異物 (紙、がれき、金属片、ペットボトル、長い木片等)

工場の様子

- ◆今月の食品および木質廃棄物の受入量

産業廃棄物	73.2%
一般廃棄物	26.8%

 (H20.10.30 現在)

右の写真の設備は、「熱分解ガス液化装置」です。炭化時に発生する熱分解ガスを冷却し、液化物を生成します。



発行元：株式会社関西再資源ネットワーク
〒592-8331
大阪府堺市西区築港新町 4 丁 2 番 5

TEL：072-320-9001（代表）
FAX：072-320-9004